

2024 年度 長岡大学シラバス

| | | | | | | | | | |
|----------------|---|-------------|----|---------|---|------|---------------------|-----|----|
| 授業科目名 科目コード | 日本語 I – 2 (Japanese I – 2) 2011-0-11-019 | | | | | 担当教員 | 村越 真紀 (ムラコシ マキ) | | |
| 科目区分 | 教養科目 (留学生 科目) | 必修・ 選択区分 | 必修 | 単位 数 | 1 | 配当年次 | 1 年次 | 開講期 | 後期 |
| 科目特性 | 資格対応科目／知識定着・確認型 AL | | | | | | | | |

① 授業のねらい・概要

4技能（読む、書く、聞く、話す）を伸ばすことを目指す。

日本語能力試験 (JLPT) N2 に合格することを目指す。

② ディプロマ・ポリシーとの関連

職業人として通用する能力／コミュニケーション能力

③ 授業の進め方・指示事項

状況によって、試験のやり方が変わります。試験の前に説明する。

毎回、授業の最後に、出席確認を兼ねた小テストをする。宿題になることもある。

授業の前：次の授業で勉強するテキストの範囲を予習する。

授業の後：授業の内容を確認する。

授業はすべて日本語で行う。

教室では、自分の国の言葉や英語を使わず、日本語で話すこと。

④ 関連科目・履修しておくべき科目

できるだけ、日本事情 1、日本事情 2、日本語 I -1 も履修すること。

⑤ テキスト（教科書）

伊能裕晃他 (2011) 『新完全マスター語彙 日本語能力試験 N2』スリーエーネットワーク

⑥ 参考図書・指定図書

佐々木瑞枝他 (2006 年) 『大学で学ぶための日本語ライティング』The Japan Times

友松悦子他 (2010 年) 『どんなときどう使う日本語表現文型辞典』アルク

⑦ 評価 A に対応する具体的な学習到達目標の目安

(i) 日本語能力試験 (JLPT) N2 レベルの語彙について、授業でやった範囲内の問題で 90%以上得点できた。

(ii) 日常の事柄や自分のことに関するテーマで、準備した内容を、原稿を見ずに流暢に発表できた。

(iii) 日常の事柄や自分のことに関するテーマで、適切な構成で、ネイティブチェックが無くともおおよそ意味の通る 800~1000 字の文章が書けた。

⑧ ルーブリック

| 評価項目 | 評価基準 | | | | |
|--|---|---|--|---|---|
| | S | A | B | C | D |
| | 到達目標を越えたレベルを達成している | 到達目標を達成している | 到達目標達成にはやや努力を要する | 到達目標達成には努力を要する | 到達目標達成には相当の努力を要する |
| (i) 日本語能力試験 (JLPT) N2 レベルの語彙の習得。 | 授業でやった範囲を超えて、N2 レベルの語彙の問題で 80% 以上得点できた。 | 授業でやった範囲内の N2 レベルの語彙の問題で、90% 以上得点できた。 | 授業でやった範囲内の N2 レベルの語彙の問題で、75～89% 得点できた。 | 授業でやった範囲内の N2 レベルの語彙の問題で、60～74% 得点できた。 | 授業でやった範囲内の N2 レベルの語彙の問題で、60% 以上得点できなかつた。 |
| (ii) <small>にちじょう ことがら</small> 日常の事柄や自分のことについて、日本語で伝えられる。 | テーマに関して準備した内容を、原稿を見ずに流暢に発表でき、質問にも答えられた。 | テーマに関して準備した内容を、原稿を見ずに流暢に発表できた。 | テーマに関して準備した内容を、原稿を見ずに発表できたが、流暢ではなかつた。 | 原稿を見ながらであれば、テーマに関して準備した内容を流暢に発表できた。 | 原稿を見ながらであっても、テーマに関して準備した内容を流暢に発表できなかつた。 |
| (iii) <small>にちじょう ことがら</small> 日常の事柄や自分のことについて、まとまりのある文章が書ける。 | テーマに関して、適切な構成で、ネイティブチェックが無くともおおよそ意味の通る 1000 字以上の文章が書けた。 | テーマに関して、適切な構成で、ネイティブチェックが無くともおおよそ意味の通る 800～1000 字の文章が書けた。 | テーマに関して、1回のネイティブチェックでおよそ意味の通る 800～1000 字の文章が書けた。 | テーマに関して、1回のネイティブチェックでおよそ意味の通る 600～800 字の文章が書けた。 | テーマに関して、1回のネイティブチェックではおよそ意味の通る 600 字以上の文章が書けなかつた。 |

| ⑨ 学習到達目標 (評価項目) | 定期試験 (レポート含む) | 小テスト | 課題 | 発表・実技 | 授業への参加・意欲 | その他 | 合計 |
|--|---|------|-----|-------|-----------|-----|------|
| 総合評価割合 | 45% | 10% | 15% | 15% | 15% | | 100% |
| (i) 日本語能力試験 (JLPT) N2 レベルの語彙の習得。 | 45% | 10% | | | 10% | | 65% |
| (ii) <small>にちじょう ことがら</small> 日常の事柄や自分のことについて、日本語で伝えられる。 | | | | 15% | 5% | | 20% |
| (iii) <small>にちじょう ことがら</small> 日常の事柄や自分のことについて、まとまりのある文章が書ける。 | | | 15% | | | | 15% |
| フィードバックの方法 | <small>かだい てんさく</small> 課題は添削して返す。小テストは採点して返す | | | | | | |

⑩ 担当教員からのメッセージ（昨年度授業アンケートを踏まえての気づき等）

積極的に授業に参加してください。

授業時間以外にも、自分で勉強してください。

⑪ 授業計画と学習課題

| 回数 | 授業の内容 | 授業外の学習課題と時間（分） （※特別な持参物） | |
|----|------------------------------|---|------|
| 1 | オリエンテーション、 夏休みの宿題発表 | 夏休みの宿題について発表できるように準備しておく | 60 分 |
| 2 | 語彙テキスト 第1部 第6章、第2課 | 前の週の授業内容を復習しておく。前の週に指示されたところを予習しておく。 | 60 分 |
| 3 | 語彙テキスト 第7章、第1課 | 前の週の授業内容を復習しておく。前の週に指示されたところを予習しておく。 ミニスピーチの準備をする | 60 分 |
| 4 | 語彙テキスト 第7章、第2課 | 前の週の授業内容を復習しておく。前の週に指示されたところを予習しておく。 ミニスピーチの準備をする。 | 60 分 |
| 5 | 語彙テキスト 第7章、第3課 ミニスピーチ1 | 前の週の授業内容を復習しておく。前の週に指示されたところを予習しておく。 | 60 分 |
| 6 | 語彙テキスト 第7章、第4課 | 前の週の授業内容を復習しておく。前の週に指示されたところを予習しておく。 ミニスピーチの準備をする。 | 60 分 |
| 7 | 語彙テキスト 第8章、第1課 | 前の週の授業内容を復習しておく。前の週に指示されたところを予習しておく。 ミニスピーチの準備をする。 | 60 分 |
| 8 | 語彙テキスト 第8章、第2課 | 前の週の授業内容を復習しておく。前の週に指示されたところを予習しておく。 ミニスピーチの準備をする。 | 60 分 |
| 9 | 語彙テキスト 第9章、第1課 | 前の週の授業内容を復習しておく。前の週に指示されたところを予習しておく。 ミニスピーチの準備をする。 | 60 分 |
| 10 | 語彙テキスト 第9章、第2課 ミニスピーチ2 | 前の週の授業内容を復習しておく。前の週に指示されたところを予習しておく。 | 60 分 |
| 11 | 語彙テキスト 第2部、 | 前の週の授業内容を復習しておく。前の週に指示されたところを予習しておく。 ミニスピーチの準備をする。 | 60 分 |
| 12 | 語彙テキスト 第1章、第1課 | 前の週の授業内容を復習しておく。前の週に指示されたところを予習しておく。 ミニスピーチの準備をする。 | 60 分 |

| | | | |
|----|--------------------------|---|-----|
| 13 | 語彙テキスト 第1章、第2課 | 前の週の授業内容を復習しておく。前の週に指示されたところを予習しておく。 ミニスピーチの準備をする。 | 60分 |
| 14 | 語彙テキスト 第1章、第2課 | 前の週の授業内容を復習しておく。前の週に指示されたところを予習しておく。 | 60分 |
| 15 | 語彙テキスト第1章、第2課 ミニスピーチ3 | 前の週の授業内容を復習しておく。前の週に指示されたところを予習しておく。 | 60分 |

⑫ アクティブラーニングについて

知識定着・確認型 AL

※以下は該当者のみ記載する。

⑬ 実務経験のある教員による授業科目

実務経験の概要

実務経験と授業科目との関連性